

# 緑友

http://www.greenfriends.jp/

## グループの活動を支援！年間 MVP に 10 万円

積極的に活動を行うグループの活動を支援します。  
詳細は下記の通りです。

- ◆賞金：1位 10 万円、2位 5 万円（2本）
- ◆活動内容の報告／各グループの活動内容はホームページを開けて Web 上で報告するか、メールで活動内容を3/31までに広報担当井上 (ino@monz.co.jp) にご連絡をお願いします。会報誌を発行しているグループは会報誌でも OK です。
- ◆ホームページの作成お手伝いします／活動報告用、会員交流用の無料ホームページを作成したい場合は、お気軽に上記までお問い合わせ下さい。

## ～集まれ！緑友のblog 勇士達～

全国印刷緑友会のホームページ上で皆様のblogを紹介します。  
お仕事の悩み相談から私生活の暴露、趣味の世界 etc...  
緑友会のホームページ上にリンクを貼り、hit 数を倍増させませんか？詳しくは下記まで。

http://www.greenfriends.jp/

## 緑友関連イベント予定！

### 第48回全国印刷緑友会 札幌大会

平成18年 2月4日(土)

会場：札幌プリンスホテル 国際館パミール

登録料：20,000円(宿泊費別)

実行委員長から一言：

全国印刷緑友会の皆様いかがお過ごしでしょうか？

2月はとても寒い札幌ですが、熱いパワーを発揮し全国大会を成功させる想いでございます。

北海道、札幌らしい「食」「飲」「遊」を楽しんでいただければと思います。

懇親会では北海道産素材を使用した料理を嗜みながら、楽しいショー等も予定しております。1日では物足りない方も・・・と思ひまして、オプションツアーもご提案させていただきます。

お一人でも多くの皆様のお越しを心よりお待ちしております！

札幌大会実行委員長 加藤景

※各種オプションツアーも準備されています。詳細は、札

## 「瀬戸内フォーラム in 愛媛」レポート



九月十七日(土)、抜けるような秋晴れの中、愛媛県の道後で「瀬戸内フォーラム in 愛媛」が開催されました。瀬戸内フォーラムは緑友会に加盟している中国地方の3団体(広島青年印刷研究会、徳島一ニ会、愛媛印刷人青年会)が持ち回りで行うイベントを開催し、交流を深めるもので、全国青年印刷人協議会四国

講師はスポーツジャーナリストの二宮清純氏で、自身と交流の深いJリーグの川淵キャプテン、メジャーリーガーの野茂、松井、イチローなど一流選手の考え方や努力をわかりやすく解説されました。川淵氏が日本にサッカーのプロリーグを発足させようとする会議の場で「時期早尚」「前例がない」との反対派が多い中、「時期早尚」と言う人間は百年経っても時期早尚と言う！前例が無いと前例が無いと言う」とも発言し、Jリーグ発足に情熱的且つ迅速な行動力で実現したという逸話や、アテネオリンピックで金メダルを獲得した北島氏に「有言実行ですね」と質問したところ、「有言即行です」と答えたという世界レベルで勝つためのPDCAのスピードなど、経営と直結する話も多く、約九十分の講演を参加者は満喫しました。



## Let's break through in OITA

九州の青年印刷人一堂に 十月二十二日(土) 大分県「豊の国健康ランド」にて「2005九州・山口青年印刷人大分大会」が開催されました。今回は地元大分印刷若梅会がホストになり、九州内における9つの印刷青年団体が一堂に九十三名が集まり、学び、そして懇親を深めました。テーマは、「楽しく学んで、湯ったりお風呂でリフレッシュ」。

四時からの記念講演会では浅野健全印工連会長が「業態変革」について講演し、六時からの祝宴では郷家昌幸刷親会会長が「五十年を節目に、六十、七十年と続けていくために先輩に教わったことを後輩に伝え、業界、社会に貢献できる会にして行きたい」と挨拶。

和太鼓やギター演奏、ダンスなど趣向を凝らした出し物が続いた懇親会では、スペシャルゲストとして地元のプロ野球新球団楽天イーグルスのマシュー・キーナートチームマネージャーが華やかに登場し、質疑応答や記念撮影など大いに盛り上がりました。

### おめでとう！仙台刷親会創立五十周年

仙台刷親会は昭和三十年二月の創立以来、本年で五十周年を迎え、九月二十四日に「創立五十周年記念式典」を開催しました。同会は昭和三十年二月に、当時の深刻なデフレ経済下にあつて受注価格の正常化や共存共栄を目的に、皆川忠次郎初代会長を含む三十三人の発起人により誕生しました。

破壊が日常茶飯事となり設立当時のような時代背景になつていく。今こそ原点に立ち個々の「人と人」の関係をもう一度見つめ直し、印刷文化に誇りを持つる者同士が研鑽して成長していきたい」と挨拶をされました。

ゆったり、湯ったり 駄洒落っぱさがびったりのゆつくりのんびりの会合。大分、別府、湯布院など大分県は温泉の宝庫。あちらこちらに湯煙の煙突から、白い湯気が上がっている。硫黄のにおいもあちらこちらから。下水溝からも湯煙。さすが温泉大国。湯量は世界一。講演会のゲストは、鹿児島出身のスーパードラマー・三遊亭歌之介師匠。

演題は、「感謝のプラス志向」。九十分間笑いっぱなしでした。今回で最後かと言われた、九州・山口青年印刷人大会ですが、本大会に大盛り上がりで、九州男児のパワーをまざまざと見せ付けられました。このまま火を消すには惜しすぎます！と思つていたら、来年の熊本五十周年に併せて開催するとの話もチラホラ期待していますよ！ (藤田 靖)

## 癸足時の緑友を振り返る②

道程Ⅱ：中村守利氏 「緑友の歴史を語る」より抜粋

初代会長の市村さんは「道程」という二十年誌の中で「緑友会は、全国青年印刷人各グループの上に立つものではなく、相互信頼に基づく連携機関でありま

差別的な認識を共有した生活態度、飾らず真実を語り合い、相互に刺激し、協力し合いながら、しかもそれらを越えていこうとする若き印刷人の仲間の集まりであります」と書かれています。

要約しますと緑友会というのは、上部構造ではないという事です。各グループの上立つものではなく、平等、自主尊重していく。各グループとも対等の立場で進んでいこうというこ

もう一つは謙虚にして高邁なる人格陶冶を図っていくという事ですが、根本の精神になつていくわけですね。そういうことから、講習会、見学会、懇談会という行事を進めていこうとなつたのです。創立当時、三十年の時代背景を見ますと、印刷業界は三十年から印刷調整組合になりましたけれども、三十三年に、もう一つ脱皮しようという事で、本格的な印刷工業組合に変質した時です。印刷業界のランクアップした、いよいよ本番のスタートにあたる時でした。